



上越市における環境的に持続可能な交通（EST）モデル事業

～ 市町村合併による市域拡大に対応した持続可能なまちを育み支えるために ～

●事業の概要

上越市は「地球環境都市宣言」（H10.6）を行い、環境の保全・改善に取り組んでいます。そして、市町村合併（H17.1）により拡大した市域に対応し持続可能なまちを実現するため、本事業では、公共交通を単に移動制約者の移動手段としてだけでなく持続可能なまちを育み支える政策ツールとしてとらえ、市民生活や地域の実態を踏まえながらマイカー利用からの転換を図るなど、公共交通ネットワークの再構築を目指し「地球環境都市・上越」にふさわしいまちづくりを展開するものです。

●事業の内容

1 バス路線の再構築	・鉄道および幹線バス・支線バスを組合せた階層的ネットワークの構築 ・市街地内の公共交通空白地域の改善と交通結節点と公共公益施設を結ぶバス運行
2 分かりやすく利用可能なシステムの導入	・バスロケーションシステムによる乗り継ぎの利便性向上
3 公共交通利用生活のPR	・モビリティ・マネジメント ・環境行動を促進するバス利用のインセンティブづくり
4 円滑な交通促進	・交差点改良による円滑なバス運行、鉄道との立体交差道路新設 ・スマートICの利活用促進

※これらは「上越市総合交通計画」（H19.3策定予定）の一環でもある。

●目標

◆上越市の温室効果ガス削減目標◆

『平成16年度を基準に平成27年度までに

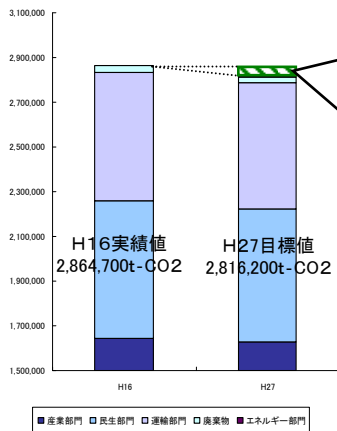
2.0%削減する』

(H18.3上越市地球温暖化防止実行計画より)



本事業によってCO2排出量を平成21年度までに
運輸部門 約0.13% (H18年度比) 削減します。

(マイナス634t-CO2)



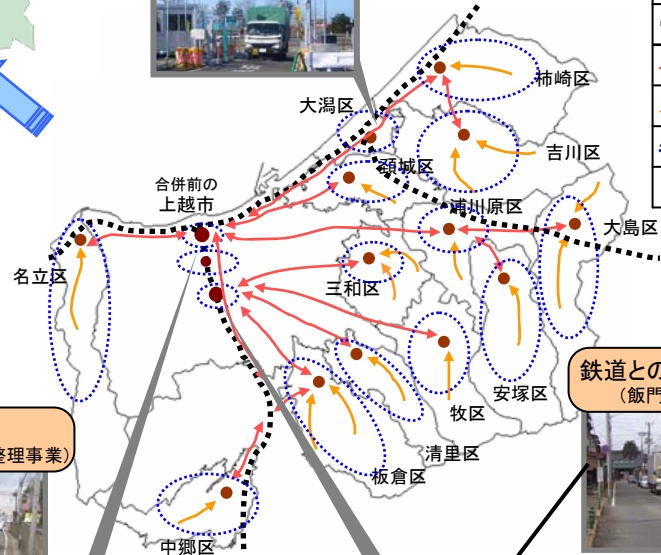
新潟県上越市

大潟スマートIC恒久化



「階層的ネットワーク」のイメージ

凡例	
.....	鉄道
←→	幹線バス
←→	支線バス
○	地域交通エリア
●	拠点施設等



交差点改良
(関川東部下門前土地改良整理事業)



鉄道との立体交差道路新設
(飯門田新田線街路事業)



直江津市街地
バス路線の変更



高田市街地
バス路線の変更



春日山・関川東部
巡回バス路線の新設

凡例	
+	総合病院
⊗	警察署
◎	市役所
○	商業施設
★	大学・高校
●	バスセンター